

## 基本構想 第4節 取り組みの方向4

### 都市機能の整った快適なまち



市民の安全で快適な都市生活を維持し、拡充を図るため、高齢化の急速な進展や多様化する社会ニーズに対応し、長期的な視点に立った都市機能の整備が必要です。

本市の財政状況や限られた土地の利活用の視点、高齢化等への配慮から施設の複合化や多機能化、バリアフリー\*化を図り、また、地震をはじめとした自然災害等を考慮した都市機能の再編・再整備を計画的に進めます。

#### ◆ 具体的施策 ①

##### 公共施設等の更新・統廃合・長寿命化の実施

###### 《現況・課題》

老朽化した公共施設等の更新時期を迎えるに当たり、将来の財政状況を勘案した上で、人口減少、少子高齢化の進展等による公共施設等の利用需要の変化を踏まえ、施設の更新、統廃合、長寿命化等を計画的に行うことにより財政負担を軽減し、平準化するとともに、公共施設等の最適な配置を進める必要がある。

#### ◆ 重要業績評価指標(KPI)

【2029年度（令和11年度）】	現状（2022.3）
JR 東逗子駅前用地活用に係る構想、計画のもと、2027年度末までに整備した施設が利用されている。	施設整備が実施されていない。
<b>補 足 説 明</b>	
2027年度（令和9年度）に整備工事が完了している状態をめざすもの。	

◆ 主な取り組み

取り組み①	公共施設マネジメントの推進	総合戦略	—
説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・行財政改革基本方針において、公共施設マネジメントの取り組みを位置づけ、将来の財政状況を勘案した上で、人口減少、少子高齢化の進展等による公共施設等の利用需要の変化に対応した公共施設のあり方の検討を進める。</li> <li>・計画的な予防保全型の修繕・更新の実施によるライフサイクルコスト*の縮減及び施設の長寿命化を図る。</li> <li>・更新に当たっては、既存施設の集約化・複合化・転用を基本とし、全体としての延床面積を減少させる。</li> </ul>		
【参考】 予算事業名	行財政改革推進事業	担当課	総務課

取り組み②	東逗子地域の活性化をめざした JR 東逗子駅前用地活用事業の推進	総合戦略	2-2-②-6 4-1-③-1
説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・JR 東逗子駅前の旧国鉄清算事業団用地を有効活用して、公共施設を集約し複合施設として整備することで、駅周辺の快適性、利便性の向上及び地域の活性化を図る。</li> </ul>		
【参考】 予算事業名	JR 東逗子駅前用地活用事業	担当課	企画課

◆ 具体的施策 ②		
バリアフリーのまちづくりの推進	総合戦略	4-1-③-11
<<現況・課題>> 高齢化の更なる進展や障がいのある人などの社会参加の機会が増加し、さらに、公共施設等のバリアフリー化に対するニーズが高まっている。		

◆ 重要業績評価指標(KPI)

【2029年度（令和11年度）】	現状（2022.3）
金沢新道踏切について改良工事が完了している。	協議中
補 足 説 明	
JR 逗子駅に近接している県道である金沢新道踏切の歩道拡幅工事を行うもの。	

◆ 主な取り組み

取り組み①	無電柱化の推進	総合戦略	—
説明	・ 歩行空間のバリアフリー化とともに、景観上の観点からも幹線市道の無電柱化を推進する。		
【参考】 予算事業名	道路改良事業	担当課	都市整備課

取り組み②	市道のバリアフリー化の推進	総合戦略	—
説明	・ 2003年（平成15年）に策定した「逗子市交通バリアフリー基本構想」に基づき、市道のバリアフリー化を行う。		
【参考】 予算事業名	道路改良事業	担当課	都市整備課

取り組み③	国・県道のバリアフリー化の推進	総合戦略	—
説明	・ 歩道が狭い県道について、無電柱化の検討も含め、神奈川県へバリアフリー化を行うよう要望する。 ・ 金沢新道踏切の改良について神奈川県へ要望を行い、バリアフリー化を推進する。		
【参考】 予算事業名	—	担当課	都市整備課

取り組み④	市民協働による公共施設のバリアフリー化の推進	総合戦略	—
説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ユニバーサルデザイン*の視点を取り入れたバリアフリー化を図るため、公共施設整備バリアフリー懇話会にて意見聴取を行い、障がい者や高齢者などが公共施設を安全かつ快適に利用できるよう整備を進める。</li> <li>・特に避難施設については、積極的にバリアフリー化を進めていく。</li> </ul>		
【参考】 予算事業名	障がい者の住みよいまちづくり推進事業	担当課	障がい福祉課

◆ 具体的施策 ③

都市環境の改善

《現況・課題》

現在市道の約 66%が幅員 4 m未満の狭あい道路であるため、安全で円滑な歩行環境の向上と歩行空間の確保、また緊急車両の通行の必要性から、拡幅や隅切り等の整備や市内の渋滞解消、道路環境の改善が求められている。

また、下水処理場・ポンプ場は、供用開始後 50 年（令和 3 年度末時点）が経過し、管渠についても布設後 40 年以上経過した管が 50%以上を占めるなど老朽化が進んでいる。これらを計画的に改築・更新するとともに、地震対策及び合流改善対策についても、並行して実施する必要がある。

◆ 重要業績評価指標(KPI)

【2029 年度（令和 11 年度）】	現状
防災工事費助成件数が中期実施計画期間中累計で 182 件になっている。	81 件 (2015. 4~2022. 3)
補 足 説 明	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ かけ崩れや立木の倒壊または水害などを防ぐため、工事費や木竹の伐採費用の一部を助成するもの。</li> <li>・ 年間目標（26 件）×中期実施計画期間（7 年）として指標を設定する。</li> </ul>	

◆ 主な取り組み

取り組み①	都市機能を整えるインフラの整備	総合戦略	4-1-③-9
説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 個別施設計画（舗装編）に基づき、計画的な舗装修繕工事を行う。</li> <li>・ 個別施設計画に基づかない道路についても、道路の状態により修繕を行う。</li> <li>・ 県道の拡幅等の整備について、国・県等関係機関に要請する。</li> <li>・ 県道 24 号の交通渋滞の緩和に向け、県に三浦半島中央道路の早期着工を要請する。</li> <li>・ 橋りょう長寿命化修繕計画及びトンネル長寿命化修繕計画に基づき、計画的な橋りょう及びトンネルの修繕工事を行う。</li> </ul>		
【参考】 予算事業名	道路舗装事業、橋りょう長寿命化事業、 道路改良事業	担当課	都市整備課

第4節 安全で安心な、快適な暮らしを支えるまち  
4 都市機能の整った快適なまち

取り組み②	道路アダプトプログラム*の推進 (各種アダプトプログラムの推進)	総合戦略	4-2-①-6
説明	・道路等里親制度を活用した市民協働による道路やポケットパーク*等の美化活動を推進する。		
【参考】予算事業名	道路維持管理事業	担当課	都市整備課

取り組み③	街路樹の計画的な管理	総合戦略	—
説明	・道路等を通行する車両や歩行者の安全を確保するために、街路樹を適正に管理する。 ・老朽化した街路樹の多い地域では、植替計画を策定し、計画的な植え替えを行う。		
【参考】予算事業名	街路樹維持管理事業	担当課	都市整備課

取り組み④	道路の拡幅や隅切り等の整備	総合戦略	—
説明	・狭あい道路整備事業により、道路の拡幅や隅切り等の整備をする。 ・広報誌や特定行政庁の協力を得て、狭あい道路整備事業の啓発を図る。		
【参考】予算事業名	狭あい道路整備事業	担当課	都市整備課

取り組み⑤	長寿命化対策の実施	総合戦略	—
説明	・ストックマネジメント計画*に基づき、順次対策工事を実施する。		
【参考】予算事業名	管路建設費、ポンプ場建設改良費、処理場建設改良費	担当課	下水道課

取り組み⑥	地震対策の実施	総合戦略	—
説明	・総合地震対策計画*に基づき、順次対策工事を実施する。 ・地震・津波等で被害を受けた場合の下水道業務継続計画（下水道BCP）については、必要に応じて改訂を行う。		
【参考】予算事業名	管路建設費	担当課	下水道課

取り組み⑦	合流式下水道*の改善	総合戦略	—
説明	・合流式下水道を改善するため、久木ハイランド地区において雨水管渠等対策工事を順次実施し、更なる分流化を進める。		
【参考】予算事業名	管路建設費	担当課	下水道課

第3編 実施計画

第3章 「わたしたちはこんなまちにしてい」を実現するために

取り組み⑧	下水処理場等下水道施設の再整備に向けた調査・研究等	総合戦略	—
説明	・持続可能な下水道事業を推進するため、将来像を見据え令和3年度に策定した浄水管理センター再整備基本構想のもと、引き続き必要な調査・研究等を行う。		
【参考】 予算事業名	処理場建設改良費	担当課	下水道課

取り組み⑨	道路沿いのがけ崩れ対策の推進	総合戦略	—
説明	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民有地に関しては、土地所有者に倒木のおそれのある木の伐採や崩落のおそれのある斜面の法面保護工事等についての防災工事費助成制度や急傾斜地崩壊対策事業の説明をしながら、適正な維持管理を行うよう促す。</li> <li>・防災性の高いまちづくりを推進するために、ホームページや広報誌で啓発を図る。</li> <li>・自治会・町内会や住民自治協議会等と連携して危険箇所の把握や周知を図る。</li> </ul>		
【参考】 予算事業名	防災工事助成事業	担当課	都市整備課

取り組み⑩	市内の交通環境の改善	総合戦略	—
説明	・JR 逗子駅前公民連携プロジェクトに係る逗子市基本方針に基づき、交通渋滞の緩和や安全で安心な歩行空間の確保、回遊性の向上や滞留スペースの創出のための整備を行う。		
【参考】 予算事業名	道路改良事業	担当課	都市整備課